

地域の背景・課題

戦略の基本目標:魅力ある産業と雇用を創出し、活力に満ちた”やつしろ”・人をひきつけ、人が集う、活気ある”やつしろ”

- 人口減少の影響により地場産業の縮小や、雇用の場の縮小が加速する恐れがある。
- 観光地としてのブランド力が弱く、特に海外大型クルーズ船客等の誘客が本市や県南地域へ十分に行えていない。
- 八代港への海外大型クルーズ船の寄港増や八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産登録への動き、また県の「くまもと県南フードバレー構想」との連携による海外市場への進出などの好機を捉え、地域経済の浮揚に向けたニーズが高まっている。  
⇒**マネジメント機能、マーケティング機能、行政や地場産業との連携機能、稼ぐ力を備えた組織体制の確立。**  
**地域資源を活かしたインバウンド対策により誘客を促進し、地場産業・地域経済の活性化に繋げる。**

取組の概要

しごと創生:観光振興(DMO)等の観光分野

1. DMOやつしろ設立支援事業
2. DMOやつしろ機能強化支援事業
3. DMOやつしろと地域との連携による観光資源(伝統文化・食)を活用した地域活性化(しごとづくり)事業



設立支援・機能強化支援

- 専門的人材の確保・DMOやつしろの認知度向上のための取組み
- 組織力強化のための人材育成・マーケティング・戦略計画策定
- インバウンド対策事業(新規旅行商品開発・海外観光展への出展など)

地域・行政との連携による観光資源を活用した地域活性化(しごとづくり)

- 地域資源のブラッシュアップ推進**
  - ・八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産登録に向けたPR事業
  - ・伝統芸能等の素材の高度化・観光資源化の取組み
- フードバレー流通推進事業との連携**
  - ・6次産業化・国内流通・海外流通アドバイザーとの連携による販路拡大・商品開発等の取組み
  - ・台湾における八代フェア開催・トップセールスの実施
  - ・八代港におけるリーファーコンテナ利用支援



■一般社団法人DMOやつしろとは・・・

H28.4に発足。前身の「八代よかとこ宣伝隊」ではできなかった観光物産資源のマーケティングや地域全般のプロモーション等を行い、八代地域の観光・物産振興とまちづくりを推進することとしています。今年度、観光庁の「日本版DMO候補法人」にも登録されました。

■地域間連携について・・・

県南地域15市町村の関係団体で構成する「熊本県南広域観光連携推進会議」等と連携体制を構築し、県南地域全域での交流人口拡大やインバウンド受入促進、観光消費額拡大による地域経済の活性化に寄与することを目指しています。

■今後は・・・

海外大型クルーズ船の寄港効果の取込みやDMOやつしろの自立化が課題です。今後は、外国人観光客等のニーズを踏まえ、歴史文化や地域の食を絡めた体験型観光や県南地域における観光地との周遊性を高める取組み等を推進していきます。